

第 16 回ふれあいデー



大変暑い中の開催となった社協の夏祭り「ふれあいデー」では、大変多くの来場者があり、盛大に開催することができました。(詳細は P3)

ステーション

行事予定表 (8/17~9/20)



日	月	火	水	木	金	土
8/17	18	19	20	21	22	23
	地域福祉推進連絡会 役員会	特別評価委員	弁護士相談	岩手県内社協 会長等視察		
24	25	26	27	28	29	30
			歌いま専科 13時半~			
31	9/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
敬老会			歌いま専科 13時半~			
14	15	16	17	18	19	20
			弁護士相談			

☆10月の弁護士相談(要予約)は15日(水)です。☆ふれあい相談は月~土行っています。
 ☆気になる事業や行事があれば何でもご連絡ください。

その人らしい生活を送れるように

一昨年、「共助の社会づくりプラットフォーム事業」の中で4つのワーキンググループが誕生しました。この町で生活の営むなかで、

「気づいた事・感じた事」

生活のしずらさや工夫が必要なことだけでなく素晴らしいことや自慢できることなどを共有しました。その後、グループで話し合ったり勉強したり活動を続けています。

今年には福祉行政の中でも大変忙しい年になっています。いくつもの計画を見直す年です。介護保険をはじめ高齢者の健康福祉、障がい者、子ども・子育てのそれぞれの計画です。国の方針として、福祉をはじめ国民に関わることは身近な地方自治体が責任をもつことになっています。2025年(平成37年)に向けて「地域包括ケア体制」のしくみづくりが進められているのもそうした事です。地域の中で助け合いのしくみを作ることが介護保険制度の中にも盛り込まれてきました。現在は40歳から介護保険料を納めています、だから要

介護状態になったら介護保険サービスを活用しながらその人らしい自立した生活を送ることとなっています。これからはさらに住民が相互に助け合い、支え合う活動が重要になって来たということです。介護の問題、子育ての問題、病気や障がいや生活の困窮、孤立といった、昔々の家庭や家族がしっかりしていた時代にはなかったようなテーマが地域社会全体の課題となってきました。大災害だけではないです。この前の雨でも身近な地域で、生命や財産を守るために隣近所で助け合うことしかできない状況がありました。

地域の中で一人ひとりの人がその人らしい人生を送れるように、みんなが幸せを願い、叶えられる地域社会をつくる工夫と努力がますます求められる時代になったのです。そんなことを高松で開催した『こんぴら地域福祉セミナー』でも話し合われました。行政の責任、住民の役割、老人の知恵と若者の力をつないで頑張りましょう。

7月はこんなことしました。



ゆうゆうクラブ開始！

7月22日(火)から社協に子どもたちの大きな声が響き渡っています。子どもの声はとて新鮮で、元気がでますね。

この夏も琴平高校から高校生たちが大勢ボランティアとして協力してくれています。地域の方々にも協力いただいています。いろんな方々に支えられているゆうゆうクラブです。



評価特別委員会

7月17日に琴平社協の評価特別委員会を開催しました。この日は地域で活動を行っている住民へのヒヤリングということで、婦人会を始めそれぞれの団体の代表者に来ていただきました。社協に対する思いや、叱咤など事務局としてももっと頑張らなければいけないと思いました。評価委員からは、「行政と社協はしっかりと協議をする場を作っていかなければならない。そこから協働が生まれてくる」という意見をいただきました。いよいよ8月で最後の評価委員会です。またご報告します。



暑さを吹き飛ばす大勢の来場者！

7月25日（金）はとんでもない暑さとなりました。しかし、14時30分から民生委員の皆さんを始め、火曜会、スポワール Jr.のお母さんたち、極真空手中山道場の皆さんが社協に集まり、手際よく準備をしてくださいました。その結果1時間くらいで準備が終わりました。そして17時30分からの開始に、社協理事である氏家孝志様の挨拶から始まり、ステージは大いに盛り上がり予定時間をオーバーしてしまうほど熱の入ったものになりました。さらにバザーでは、福祉課の皆さんも加わり、盛り上げてくれました。今回初めてのかき氷を急ぎょ担当してくれるようになったスポワール Jr.のお母さん方も手際よくかき氷を作ってくれまして大変助かりました。このふ

れあいデーも地域の皆さんに支えられて今まで開催できています。また来年もお会いしましょう！



香川県子ども文庫祭り

子どもたちの笑顔がいっぱい！

昨年香川県子ども文庫連絡会から話があり、ぜひ公会堂で開催したいということで、この日のために何度も話し合いを重ね、「415のわ」のお母さん方の思いをいっぱい詰め込み、事前準備、前日準備から本番を迎え、子どもたちに工夫を凝らした読み聞かせや手遊びを行い、そこは子どもたちの笑顔であふれていました。



また、主催者である香川県子ども文庫連絡会の皆さんが用意していた昔遊びコーナーも、訪れる皆さんの興味を引き付け、出来上がったときも子どもたちの笑顔があふれていました。

初めは、どれだけの人が来てくれるだろうかという不安がありました。当日を迎えた日も突然の大雨もあり来客数もボツボツ。しかし段々と人も増え、総勢で約200人の来場があり、大変盛り上がりました。

午後からの藤田廣子さんの講演会では、会場を惹きつける話術で魅了し、後ろで見ていた私も大変面白く聞かせてもらいました。講演会終了後の藤田廣子さんの絵本を買った方に対するサイン会も盛況でした。

この日のために準備をしてきた415のわの皆さんを始め関係者の皆さん本当にお疲れ様でした。



前を向いて進む

7月2日（水）に第1回榎の木フェスタの反省会と同時に、これからの予定を話し合いました。参加者数は非常に少なかったですが、予定していた時間を大幅に超過するほど議論が盛り上がりました。

今回の榎の木フェスタを通して「もっと自治会の機能を高めなければいけない」や「いろんな人がこのハッピーネットに参画できるような雰囲気にしていかなければならない」といった意見が出ました。地域に対しての愛着、思いの強さを実感しました。

お知らせ

ボランティア募集

琴平社協では、各種ボランティアを募集しています。ちょっと空いた時間に地域貢献をしてみませんか？琴平町はボランティアの活動によって支えられています。

- ・ちょっとこ場の運営ボランティア
- ・運転ボランティア
- ・各種特技を活かしたボランティア などなど

※詳細は琴平社協の金崎までご連絡ください。

残暑見舞い申し上げます。

猛暑到来ということで、大変暑い時期が続いています。その反面台風による影響で四国地方では大変な災害が起こっています。住民の皆様にはお体には十分に気を付けて、水分補給をこまめに行うようにしてください。また、警報発令時にはご近所の方々に目を配り、避難勧告・避難指示が出ましたら近隣住民同士助け合いながら避難先までの誘導をお願いいたします。

ちょっとこ場

行事予定表 (8/17~9/20)



日	月	火	水	木	金	土
8/17	18	19	20	21	22	23
	NikoNiko (榎井写経)	稲穂会 (写経) 10時~	サンサンサロン	ポピーの会		あさがお 10時~
24	25	26	27	28	29	30
		稲穂会 (写経) 10時~	豊作会 (写経) 10時~	あさひ会		
31	9/1	2	3	4	5	6
	NikoNiko (榎井写経)	稲穂会 (写経) 10時~	豊作会 (写経) 10時~			
7	8	9	10	11	12	13
	なでしこ会	稲穂会 (写経) 10時~	豊作会 (写経) 10時~			
14	15	16	17	18	19	20
	NikoNiko (榎井写経)	稲穂会 (写経) 10時~	サンサンサロン	ポピーの会		あさがお 10時~

※写経などに興味のある方、ちょっとこ場を使いたい方は気軽に琴平社協に連絡ください。

※運転ボランティアを募集しています、琴平社協まで連絡ください。